

平成30年7月1日

「平成30年度 第1回 阿南市在宅医療・介護連携推進会議」会議録

日時 平成30年6月27日（水）
午後7時30分から午後8時30分まで

場所 阿南市役所 6階 602会議室

内容

■ 阿南市介護ながいき課長より挨拶

阿南市高齢者福祉計画第7期阿南市介護保険事業計画に沿って取り組みを行っており、高齢者の地域生活を支えるために関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築していきたいと考えている。

■ 議題1 阿南市における医療機関及び介護サービス事業所等の一覧整理について

・徳島市が作成している『医療機関・介護サービス事業所等一覧表』を各委員に回覧し、情報共有を行う。

・現状把握について

（医師会所属の委員から）

阿南市での在宅診療数、看取り数、重度介護度者数などの現状把握については、在宅支援診療所をまずは把握して、在宅支援の現状を調べてみてはどうか。

個人病院や診療所でも個別に在宅診療をしているところがあるので、調べてみてはどうか。

訪問看護ステーションなら情報を持っているのではないか。

阿南市医師会では、60歳未満の医師が5～6人しかおらず、医師会の3分の1以上が70歳以上の医師となっている。毎年往診する医師が減っているが、条件付きで往診しているところもある。そのような個人病院や診療所の場合、公表してもよいかどうかの問題がある。

（歯科医師会所属の委員から）

訪問歯科連携の窓口が中央（徳島市）に1名いる。7月1日からは、阿南市在宅医療・介護連携支援センターに南部エリアとして1名在駐することになっており、連携室を通してシステムをつくっている。

(薬剤師会所属の委員から)

在宅連携について、「かかりつけ薬剤師」制度が始まっているが、24時間・休日も夜間も対応しなければならず、実情としては十分機能できていない。薬剤師個人への負担が大きいと思われる。

(訪問看護ステーション所属の委員から)

訪問看護利用者のうち、昨年度の看取りを行ったケース数について、他の訪問看護事業所も含め実態調査を行ってみる。

■ 議題2 多職種連携研修会の開催について

■ 議題3 市民講座について

議題2及び議題3については、各委員に対しアンケートで御意見をいただくこととした。今後、各委員との連絡にあたり、メールでの連絡をさせていただきたい旨、了承いただいた。

次回開催は9月を予定している。